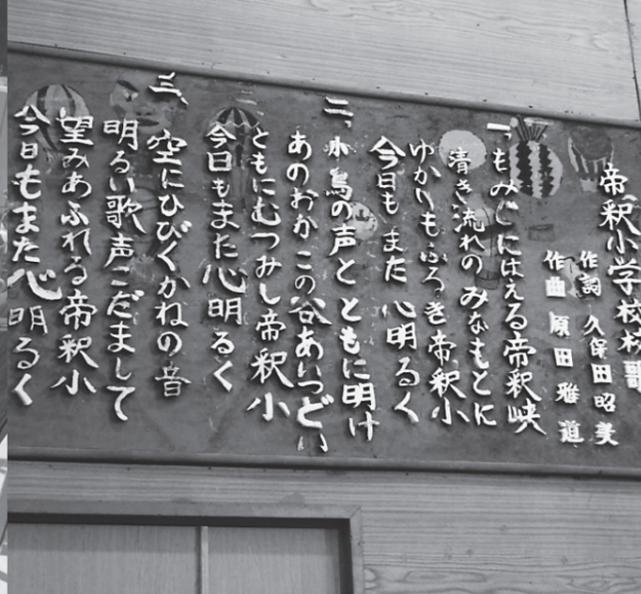


第2回 廃校ノスタルジア in 庄原

休校中の帝釈小学校（東城町）で3月27日「第2回廃校ノスタルジア in 庄原」が開催されました。
使われないまま眠っていた学校備品約5600点を校内の各教室で購入でき、備品のオークションやワークショップ、飲食ブースもあり、来場者はあちこちの店を回って楽しみました。午後にはコンサートもあり、帝釈小学校の卒業生は演奏者と共に校歌などを歌いました。
今回は約2600人が来場し、約270万円の売り上げがありました。この売り上げは将来の庄原市を担う子どもたちの教育費用に充てられます。
会場で、開催に関わった人や参加者の声を聞きました。



コンサートでは唱歌や校歌が歌われた



参加者 植原 裕子さん(広島市)

新聞で読んだ「クラウドファンディング」の記事を見て気になり、インターネットで調べ、参加しました。古い物が好きで、キャンプなどで使うため調理用具などを購入しました。これまで捨てられていたのがもったいない。どんなにこういった取り組みをし、すてきな備品や建物を活用してほしいと思います。

前回開催時は友人からフェイスブックで誘われて参加し、平均台やオルガンなどを購入しましたが、今回は知り合いから頼まれ、跳び箱を競り落としました。欲しかったアコーディオンは、音楽室で購入することもできましたが、オークションのほうが面白いので、こちらに出されていたものを落札しました。ほかにもキャンプ用テントやアルマイトの食器を購入し、満足です。

オークション参加者 佐藤 圭吾さん(島根県松江市)



コンサートで歌った 北門 華音さん(国立音楽大3年)



備品をきれいにし、欲しい人の手に渡すという取り組みはとても面白いと思います。私もこういった雑貨が好きで、今日は丸底フラスコや譜面台をゲットしました。



コンサートでピアノ伴奏をした 柳原 真希さん(エリザベト音大3年)

今回は北門さんに誘われて演奏しました。母校に思い入れのある方ばかりで、とても温かい雰囲気の中コンサートになったと思います。



帝釈小学校校歌作詞者 久保田昭美さん(東城町)

今日は草木染めのワークショップを出店していましたが、校歌を歌われるということにここに来るまで知りませんでした。思いもよらず自分が作詞した校歌を聞いてうれしかったです。せつかく作った校歌ですが、聞けるのはきつと今日で最後。寂しいことですが、今日のコンサートは良い思い出になりました。

ボランティアスタッフ 真木 裕子さん(岡山県津山市)



庄原にはこれまで縁がありませんでしたが、フェイスブックでたまたまこの取り組みを知りました。保育士をしています。保育所の統廃合の際にもこういった取り組みができないかと思ひ、勉強半分でボランティアスタッフとして参加しました。地域の資源を大切に活用する、良い手本ではないでしょうか。フェイスブックでも情報をいつも更新されていて、スタッフの行動力・団結力には驚かされました。

実行委員長 八谷るりこさん(川北町)写真右

スタッフ 手島 亜希さん(総領町)写真左



2回目となる今回は、買ってもらえるかわからないものでも廃棄されるよりは良い、どんなものでも売ろうと考えると、前回の倍以上の数の備品を出品しました。こういった機会を与えられたこと、教育委員会やスタッフ、出品者など志を同じくする皆さんがよく頑張ってくれたことに感謝するとともに、非常にうれしく思っています。この4月に廃校になった学校の備品も出品していたので、しばらくは不要な備品が出てこないかもしれませんが、まだ在庫が残っているので、次回の販売も考えたいと思います。

総領町で廃校の校舎を利用してまなびやカフェを営んでいます。冬はお休みしますし、廃校つながりという点で、このイベントの手伝いをしています。前回は準備に3カ月かけましたが、今回は6カ月かけ、販売点数も出店の規模も大幅にパワーアップしました。

※クラウドファンディング：製品開発やアイデア実現などのために、主にインターネットを通じて資金の出資や協力を募ること

各教室ではレジまで長い行列ができた



校舎と体育館を結ぶ渡り階段



オークション会場はヒートアップ



インタビューを終えて

今回お話を伺った方々から、「レトロな物、古い物が好き」という声が聞かれました。インターネットなどで欲しい物や新製品がすぐに手に入る時代だからこそ、かつて子どもたちが学校で使っていた物、一般には売っていない物に付加価値が生まれ、それを必要としてくれる人がいます。4月10日の庄原さくらフェスティバルでの出店では、壊れた顕微鏡を要望する人もいました。捨てようとしていたものでも売って利益が生まれ、同時にイベントとして地域を活性化できる。そんな取り組みにたくさんの方が共感し、応援しています。